

# 12th

## Space Architectural Award

Let's think about architecture that  
transcends the Earth

# 「エンタメ×

「第12回宇宙建築賞」テーマ

実現可能性が高く、比較的早い時代に建設が行われそうな宇宙建築であればあるほど、一見無機質で、建築的な魅力を欠くものも少なくないように思われます。

そこで、今回の宇宙建築賞では、訓練を受けた一握りの宇宙飛行士や研究者に限らない、広く一般の人たちまでもが「是非行ってみてみたい!」と思える宇宙のエンターテイメント施設を提案していただきます。エンターテイメントに対する捉え方は、広義に捉えていただいてもかまいません。観光、文化、アート、スポーツなど、あなたが考える“楽しさ”を宇宙に広げてください。

自由な発想で、これまでの宇宙開発の常識を超える新たな宇宙建築の施設を提案してください。

### 募集要項:

募集期間: 2026年2月13日～2026年2月17日(必着)

参加資格: 不問

設計条件: 施設の設計条件は、各応募者が設定してよい。

敷地条件: 敷地は地球近傍、月・火星の近傍など、自由に設定してよい。

### 提出要項:

以下の2点を各種大容量ファイル送信サービスに格納し、ダウンロードリンクを提出宛先(space.tnl@gmail.com)メールに記載し送付すること。

#### ① A1 データシート

設計趣旨・平面図・立面図・断面図・パース(模型写真、3次元CG)などをレイアウトしたもの。各図面の縮尺は自由。データ名は応募者名とすること。提出するデータはPDF形式で20MB以下とする。AIによる画像生成も応募者の責任において認めるが、提案するアイデアとの整合性などについては審査時において精査する。

※郵送による提出は受け付けておりません。

#### ② 作品名・住所・氏名・年齢・所属・メールアドレスを明記したファイル

※ファイル形式は問いません。

### 審査会:

2026年3月～4月頃にノミネート者による最終審査会(関東近郊での対面審査会を予定)を実施予定。審査会会場で最終結果発表後、下記のWEBでも発表予定。

※ノミネート者には、2月末日頃までにメールでご案内します。

※会場までの交通費は応募者負担です。

※対面での審査会は社会状況、その他でオンラインでの開催となる場合もあります。

TNL HP



十亀研究室 HP



主催: 宇宙建築コンテスト実行委員会

協賛: 旭化成ホームズ株式会社

協力: TNL、宇宙建築の会、月探情報ステーション、

株式会社 OUTSENSE

審査委員長:

國中 均

(総合研究大学院大学/前 JAXA 宇宙科学研究所 所長)

審査委員:

荒木 慶一

(京大大学院工学研究科建築学専攻)

大貫 美鈴

(宇宙ビジネスコンサルタント)

佐藤 達保

(竹中工務店 TSX/Takenaka Space eXploration)

寺園 淳也

(合同会社ムーン・アンド・ブラネッツ)

特別協力:

山崎 直子 (宇宙飛行士)

キュレーター:

十亀 昭人 (東海大学建築都市学部建築学科)

### 表彰内容

金・銀・銅メダル

- 各1組(賞状+金メダル受賞組には賞金10万円)

入賞

- 若干名(賞状)

入賞作は、様々なイベント、各種展示会での展示、作品集など書籍への掲載を予定しています。大人数での団体入賞時のメダル授与数は本会で決定し、応募者全員への贈呈を保障するものではありません。メダル等の発送は2026年夏頃を予定しています。

各種発表、展示に関する権利は主催者が保有するものとし、募集要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合は、主催者の判断により決定します。

募集期間

# 2026 2/13-2/17



追加情報はここから↓